



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

福山赤坂ロータリークラブ週報

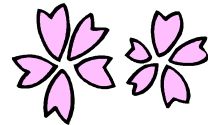
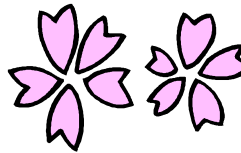
第 721 回例会
2012 年 4 月 2 日(月)

2011～2012 年度
国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー

- | | |
|-----------|-----------|
| ●会 長 徳永雅俊 | ●副会長 佐藤 貢 |
| ●幹 事 谷口宏樹 | ●会 計 福本 巽 |
| ●SAA 岩永光司 | ●副幹事 岡本征三 |

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
TEL (084)920-4141
FAX (084)920-4140
ホームページ <http://www.fa-rc.jp>
E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

花見家族夜間例会特集



◆会長の時間

本日は、花見家族夜間例会に会員はじめご家族の方々にご参加いただきありがとうございます。私は、ロータリークラブの行事の中で、この花見家族夜間例会と月見夜間例会をととても大切にしたい行事と考えております。それは、以前もお話しさせていただいたことがあると思いますが、私はロータリークラブに入会させていただくまで、月を愛でたり、花をめであるという、この愛であるという言葉そのままに感動を覚えたことがなかったからです。ロータリークラブに入会させていただき、そのことを気付かせていただいたことに感謝さえ覚えます。



ここで少し、花見の歴史をひも解いてみたいと思います。花見は奈良時代の貴族の行事が起源だといわれています。奈良時代には、中国から伝来したばかりの梅が観賞せれていましたが、平安時代に桜に変わってきました。その存在感の移りは歌にも表れており『万葉集』において桜を詠んだ歌は 40 首、梅を詠んだ歌は 100 首程度でしたが、平安時代の『古今和歌集』では、その数が逆転しています。また『花』といえは桜を意味するようになるのも、このころからである、とあります。ぜひ、本日は満開とはいきませんが、ぜひ心で花を愛でいただきそして心から楽しんでいただきますことをご祈念申し上げ、私どもも本日は皆様をおもてなしの心で歓迎し、皆様とともに楽しい時間を作ってゆきたいと思いますので、何卒ご協力をお願い申しあげ、会長の時間とさせていただきます。

◆幹事報告

(例会変更)

福山東RC 4月25日(水) → 同日 18:30～ 慶昇楼 夜間例会

◆出席報告 ○会員数 44名 ○出席率 65.00%

欠席者 14名 武郷さん 橋本さん 今川さん 今井さん 石田さん 角田さん
釜野さん 門田さん 麦谷さん 中元さん 谷原さん 佐藤(直)さん
吉永さん 山本さん

◆義務スマイル

会員誕生記念祝

梅西啓二さん 26年 4月 29日
佐藤 貢さん 28年 4月 4日
今川忠男さん 40年 4月 13日
森原久美子さん 44年 4月 1日
釜野公夫さん 44年 4月 5日

会員奥様誕生記念祝

門田美枝子さん 4月 26日
徳永ゆかりさん 4月 4日
岩永智子さん 4月 2日
橋的尚子さん 4月 24日

◆プログラム：懇親会





次回例会

4月17日(火) PETS報告

4月24日(火) 職場例会 NTT